特に記載がない場合の受付時間は土・日曜日、祝日を除く午前8時30分～午後5時です。申込みの記載がない場合は直接会場へ。費用の記載がない場合は無料です。

イベント

女も男も終活準備「エンディングノートを書いてみませんか」

「終活」とは、人生の終焉を考えることを通じて自分を見つめ、今をより良く生きるための活動です。残された人生を考える一歩として、エンディングノートの書き方を体験してみませんか。

日　時　3月9日㈯午後2時～4時
会　場　ゆとろぎ2階学習室2
定　員　30人（先着順）
費　用　500円（エンディングノート代）
持ち物　筆記用具
講　師　太田知子さん（終活カウンセラー上級）
企画・運営　Fの会（はむら男女共同参画をすすめる会）
申込み　事前に「住所・氏名・電話番号」を、電話またはEメールで、Fの会へ☎090－8817－6077　✉tota@t-net.ne.jp
問合せ　企画政策課㈹366

▲太田知子さん

男女共同参画に関するミニコラム Vol.8
～地域活動やボランティアへの参画 ～

「地域活動」や「ボランティア」に参画し、
女性の視点でさまざまな声をあげてみませんか

執筆者　橋本庸明（はしもとつねあき）さん
（羽村市ボランティア連絡協議会所属）

私が「ボランティア」を始めたきっかけは、1999年のトルコの震災でした。ちょうどトルコに関する仕事もしていたので、状況を確認したところ「物資を送ってほしい」とのことで、その要望をNGO団体につないだことが最初のボランティア体験でした。現在は、グループセラピーのようなボランティアを中心に活動し、ボランティア連絡協議会のメンバーとして羽村市社会福祉協議会関係のイベントの手伝いをしています。

さて、2018年の漢字は「災」でした。ボランティアの初心に帰りつつ、男女共同参画の視点で「災」を振り返ってみると、阪神淡路大震災や東日本大震災などの災害では、女性は災害時に避難生活などによる不便を強いられやすいとの話が聞こえていました。また女性たちは、自身の健康や子どもの養育、家族の介護に悩むだけでなく、身体的・精神的暴力の問題や、経済的な問題など、人権の根底にかかわる困難を抱えていることも報道されました。

アメリカから「#metoo」の運動が広がりましたが、身近なところでも、家庭内暴力や虐待などの体験をしてきた方に出会うこともあり、現代社会は女性にとってまだまだ「生きやすい」とはいえない社会なのではないでしょうか。

＃metoo：セクシャルハラスメントなどの性被害を告白したり、被害者に寄り添う立場を表明したりする運動

「男女共同参画」は、男性も女性も、個人として認め合い、職場・家庭・地域・学校でいきいきと活動に参画し、ともに責任を担うことであり、男女が同じように人として大切にされる社会を作ることです。まだまだ男性中心に意思決定されていると感じる場面も多く、偏りがあると思います。少しでも多くの女性の皆さんに「地域活動」や「ボランティア」などのさまざまな活動に参加していただき、女性の視点で声をあげていただければと思います。私も、もともとボランティア活動に興味があったわけではなく、深く考えずに流れのままに今に至っていますが、結果としていろいろな人と出会い、いろいろな体験をする機会が持てました。まずは気軽に、興味があって楽しめそうな活動に参加してみてほしいと思います。とりあえず始めてみて、流れに任せているだけで、良いことがあるかもしれません。

ボランティアや市民活動に興味がある方の相談窓口

(1) 羽村市市民活動センター（市役所東庁舎2階　地域振興課）
市民活動の相談や情報収集が可能です。

(2) 羽村市社会福祉協議会（福祉センター内）
ボランティア団体やボランティアを募集しています。夏には個人の体験ボランティアのプログラムもあります。体験してみてはいかがでしょうか。

問合せ　企画政策課㈹366

ソーラードライヤー工作講座

干し野菜やドライフルーツ、ラスクなどが短時間で作れるソーラードライヤー。食材の甘みが増し、おいしくなります。非常時の保存食にも最適です。

日　時　2月16日㈯午後1時30分～4時
会　場　ゆとろぎ3階創作室1
対　象　市内在住・在勤の方優先、家族での参加可（小学生以上）
※見学も可能です。
定　員　15人（先着順）
費　用　1000円（材料費）
持ち物　水筒、筆記用具
講　師　羽村市地球温暖化対策推進協議会エコネットはむら会員
申込み・問合せ　2月14日㈭午後5時までに、電話で環境保全課㈹227へ
※Eメールの場合は羽村市地球温暖化対策推進協議会エコネットはむらへ
✉econet.hamura@gmail.com

▲ソーラードライヤー

生ごみ堆肥化講習会

ダンボールを使って「コンポスト」（生ごみを堆肥化する容器）を作ります。生ごみを堆肥化することで、ごみを減量できます。
※後日アンケートに協力していただきます。

日　時　2月23日㈯午前10時～11時30分
会　場　コミュニティセンター2階第1研修室
対　象　市内在住・在勤の方
定　員　20人（先着順）
※講習会後に、作成したダンボールコンポストと基材をお渡しします。
申込み・問合せ　2月1日㈮～21日㈭に、電話または直接生活環境課㈹204へ

「にじいろフリーマーケット」出店者募集

自家用車を利用しての出店販売、キャリーバッグや自転車による運び込みなど、出店方法を選べるフリーマーケットです。

日　時　3月17日㈰午前9時～午後0時30分（荒天の場合は中止）
会　場　産業福祉センター
出店資格　市内在住・在勤の20歳以上の個人または団体
※家庭内の不要品の再活用が目的です。営利目的の出店はできません。
区画数　30区画
参加費　1区画（2.5m×6m）500円（当日払い）
申込み・問合せ　2月12日㈫午前9時～18日㈪午後5時に、電話で生活環境課㈹222へ
※市公式サイト「生活環境課にじいろフリーマーケット」から申し込むこともできます。
※市公式サイト内「出店ルール」などをよく読んで申し込んでください。

はむら家族「愛情キュッとず～っとはむら」～東京で子育てしやすいまち～

羽村市で子育てを楽しんでいる「はむら家族」に登場していただいています。今回は「足利さんファミリー」です。

【撮影場所】富士見公園

愛情はむら

足利さんから一言

娘と一緒に初めてお散歩した富士見公園。春は桜、新緑のころもきれいで、秋の紅葉もすばらしいです。年間を通してイベントやスポーツなどをしている公園で、活気のある雰囲気が気に入っています。羽村では保育園の行事や子育て応援広場など、子育て関連のイベントも毎日のようにあります。今日はどこへ行こうかと、日々、楽しく子育てしています。

※「東京で子育てしやすいまち」羽村市の魅力や市民記者が取材して書いた記事を市公式PRサイトで公開中！詳しくは「愛情はむら」で検索してください。

問合せ　シティプロモーション推進課㈹399